



2010年6月期 中間決算

お客さま志向の徹底とデフレ適応力の発揮で大幅増益

の総合小売グループとなり、ますますその存在感を高めています。

雇用や所得環境が混迷し回復感が見られない中で、商品調達力と店舗運営力を高めるため、独自の施策を推進。国内38都道府県214店舗

売上高

2,507
億円

デフレの環境の中でも、商品調達力と店舗運営力などの独自性を発揮し、付加価値と競争力を高めた結果、売上高は前第2四半期比 2.7%増の 2,507 億円と連続増収を達成しました。

営業利益

111
億円

グループ事業の再編成や再構築を進める過程で、固定費を中心とした効率的な経費削減策が利益水準を押し上げ、営業利益は前第2四半期比 33.8%増の 111 億円と大幅増収となりました。

経常利益

108
億円

経常利益は、営業増益効果と、前第2四半期の反動から、前第2四半期比69.7%増の108億円となりました。

四半期純利益

61
億円

第2四半期純利益は、前第2四半期比 195.0%増の 61 億円、約3倍となりました。

総資産

3,426
億円

社債 110 億円発行などによる現預金 369 億円増加の影響で、総資産は当第2四半期累計期間で 450 億円増加し、3,426 億円となりました。

純資産

956
億円

利益剰余金の積み増しにより、純資産は当第2四半期累計期間で 56 億円増加し 956 億円となりました。なお、自己資本比率は 27.5%となっています。

EPS

88
円

1株当たり第2四半期純利益 (EPS) は 88 円となりました。

ROE

13.3
%

自己資本当期純利益率 (ROE、年換算) は 13.3%となりました。

お買上客数

10,758
万人

当第2四半期累計期間に当社グループ店舗をご利用いただきましたお客さま数 (レジ通過数) は、前第2四半期比 1,162 万人増加し、10,758 万人となりました。

店舗数

218
店

当2四半期累計期間は、佐賀県及び宮崎県への初出店、東京23区内への出店2店舗を含む、5店舗の新規出店を実施。グループ全体の2009年12月末店舗数は国内38都道府県214店舗、米国ハワイ州の4店舗を含めると218店舗となっています。

売場面積

595,860
㎡

2009年12月末時点の売場面積は、2009年6月末と比較して微増し、595,860㎡となりました。

中間配当金

10
円

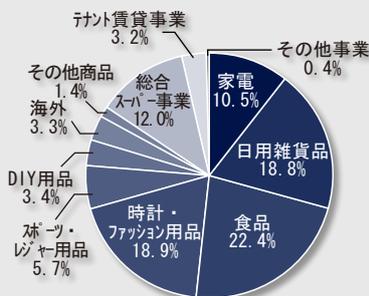
2010年6月期の中間配当は期初予定通り1株当たり10円で実施。中間配当を含めた年間配当は、1株当たり23円を予定しています。

商品点数

59,679
万点

当社グループが当第2四半期累計期間にお客さまの手許にお届けした商品点数は、59,679 万点 (国内のみ) となりました。

商品分類別売上高構成比



株主数

5,792
名

株主数は前期末に比べて512名減少し、5,792人となりました。

株主分類別持株数構成比

